



あじさいの雪囲い作業を行う会のメンバー



見頃を迎えたあじさいロード

川原子あじさいを愛する会

令和2年11月29日(日)に川原子地区であじさいの雪囲い作業が行われました。

地道な作業をコツコツと積み重ねる川原子あじさいを愛する会。メンバーは、95歳の鈴木一二(イチジ)さんを筆頭に88歳・84歳・83歳…と続きます。

あじさいは6月末～7月中旬に見頃を迎えますので、みなさんぜひ足をお運びいただき、見事なあじさいロードをお楽しみください。

社会福祉協議会とは

地域のお子さんから高齢者の方まで、みなさんが生涯を通して安心して暮らせるよう、福祉活動の参加・利用の支援、日常生活などの相談受付、募金・ボランティア活動、介護保険事業などを行う法人です。

主な内容

- ◆ 新年のご挨拶・地域で広がる『集いの場』…2P
- ◆ 福祉体験学習・地域ささえ愛互助活動・
母子寡婦福祉会研修会・まもり一ぶ…3P
- ◆ お知らせ・その他…4P

社会福祉法人白石市社会福祉協議会

「社協だよりしろいし」は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に発行しています。





会長 井上 哲

新年明けましておめでとうございます。市民のみなさまにおかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、白石市社会福祉協議会の事業にご理解・ご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言が発令され、本会が行っている事業の一部が中止・縮小の事態になりました。しかしながら、世界各国で「ワクチン」「治療薬」の開発が進んでおり、一日も早い国内での投与が待たれるところです。

本会は、地域福祉活動に取り組

む極めて公益性の高い社会福祉法人として、白石市との連携のもと、福祉、保健、医療、教育等の関係機関、自治会連合会、民生委員児童委員協議会、共同募金委員会等のご支援や、市民ボランティアのみなさまのご協力を戴きながら、本年も地域福祉活動の推進に努めてまいりますので、市民のみなさまのご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

地域で広がる『集いの場』

身近な地域での交流のきっかけづくり、介護予防にもつながる健康づくり、そして、助け合い・支え合いの顔の見える関係づくりなど、さまざまな役割を果たしている『集いの場』が白石市内に広がっています。

今回は、そんな市内で活動している一部の『集いの場』をご紹介します。



越河公民館 ～オープン・カフェ～

令和2年12月4日(金)「越河公民館オープン・カフェ」の第8回目が開かれ、地域のみなさん18名が参加しました。

今回はヨガ療法士の櫻田和子先生を講師に招き、呼吸法から自分の体を見直し、心と体のバランスを整え、免疫力UP、病気に負けない体づくりにつながるヨガ体操を体験しました。

ヨガ体操でますます元気！わきあいの仲良しオープン・カフェでした。



斎川地区 “いきいき健康教室”

令和2年12月10日(木)斎川公民館で「いきいき健康教室」が開かれ、地域のみなさん17名が参加しました。

今回は地域でボランティア活動を行っている佐藤謙五さんによる楽しいマジックショーの観覧と、市地域包括支援センター職員の寸劇による認知症サポーター養成講座で認知症への理解を深めました。

参加者のみなさんが一緒に笑って、学んで、とても有意義なひとときとなりました。



HA HA HA!



ワン・ツー・スリー!



令和2年11月27日(金)福岡小学校6年生27名の福祉体験学習に、ブラインドサッカーチーム「コルジャ仙台FC」のみなさんが講師として訪れました。

視覚に頼れない状況で、多くの声の中から自分に必要な情報だけを聞き出し、イメージをふくらませ、行動に移す難しさ。情報を伝える側は相手の気持ち・立場になって考え実行することの大切さを学びました。これから中学校へと進学する6年生にとって、とても重要で貴重な体験となりました。



目隠し鬼ごっこ

声だけが頼りって難しい...



福祉体験学習推進事業助成金は、市民のみなさんから寄せられました赤い羽根共同募金の温かい善意によって支えられています。

地域ささえ愛互助活動



「ささえ愛」とは、高齢者などの在宅生活を支援する住民参加の有償ボランティアです。「困ったときはお互い様」の気持ちで、誰もが安心して暮らせるよう「支え手」としてお手伝いができる方を募集しています。ぜひ協力会員としてご登録ください。



● 年末年始・祝日を除く月～金曜日の8:30～17:00のうち活動できる時間



● 生活支援サービス: 掃除・洗濯・買い物
食事の準備など
● 移動支援サービス: 病院などへの送迎

こんな活動をしています!

【活動内容】
ゴミ出しの支援を月2回しています。

コメント

活動を始めて3年になります。利用者さんに「とても助かってる」と喜んでもらえるのはうれしいです。



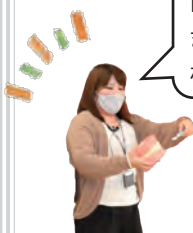
協力会員
大浦武男さん

母子寡婦福祉会研修会

10月28日(水)母子寡婦福祉会研修会が開催され、会員14名が参加して『お口の健康と介護予防体操ついて』の出前講座を受講しました。

”白石音頭”に合わせて身体を動かすほか、歯科衛生士による口腔ケアのお話がありました。「健康は食にあり」毎日おいしい食事には、お口を健康に保つことが重要です。

口腔ケアは「歯磨き」が基本!
また、飲み込む力は徐々に低下します。簡単なお口の体操で飲み込む力を鍛えましょう。



市地域包括支援センター
歯科衛生士



母子寡婦福祉会は、母子家庭と寡婦が集まり、会員同士の情報交換や行事を通じて親睦を図っています。



福祉サービス利用援助事業 **まもりーぶ**

まもりーぶを知ってほしい

在宅の認知症高齢者や、知的障害・精神障害のある方で、自分に必要な福祉サービスを選んだり、利用するための契約を結んだり、利用料などの支払いをすることが一人ではできない(自信がない)方のご相談に応じ、暮らしのサポートをしています。

どんなことをしてくれるの?

- 福祉サービス利用のお手伝い
 - 日常的な金銭管理のお手伝い
 - 書類などのお預かり
- ※契約によりサービスの提供を行います。

利用料金

- 基本料金 1か月/700円
 - サービス料金 30分/500円
 - お預かりサービス 1か月/300円
 - サービス提供に係る旅費(km数に応じて変わります)
- ※サービス料金と旅費は減免になる場合があります。

問い合わせ

仙南地域福祉サポートセンター
TEL:0224-86-3811

歳末慰問金の贈呈

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

地域の自治会や関係団体にご協力いただいて市民のみなさんからご寄付いただいた歳末たすけあい募金は「歳末慰問金」として配分され、ひとり暮らし高齢者など支援を必要としている方が新たな年を迎える時期に安心して暮らせるよう、民生委員・児童委員のご協力のもと、見守り活動を行いながら贈呈いたしました。

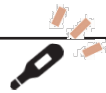


新型コロナウイルス感染予防の徹底

各所で「クラスター」が発生しています。一人一人が慎重な行動をとり、自分のみならず周囲の人の健康を守りましょう。本会では、研修会やイベントなどに参加されるみなさんに、マスク着用・手指の消毒などの予防対策を徹底して行っています。

1
Check

感染源を絶つ!



- (1)発熱等の症状がある場合、出勤・外出しない!
- (2)出勤前や活動などの都度、健康状態を確認しましょう!

2
Check

感染経路を絶つ!

- (1)手洗い・咳エチケットの徹底
- (2)マスク着用!
- (3)三密の回避(密集・密閉・密接)
- (4)食事での大声は禁止!
- (5)みなさんが触れる場所は毎日消毒しましょう



3
Check

抵抗力を高める!

十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心がけましょう

4
Check

職場外でも感染予防行動を徹底!

- (1)家庭において「新しい生活様式」を実践
- (2)職場以外においても感染予防対策を徹底
- (3)不要不急の外出や遊興は避けましょう

温かい善意ありがとうございました

(令和2年9月1日～令和2年11月30日分)

♥自動販売機売り上げの一部が寄付され、地域福祉に充てられます。

- トーカドエナジー(株)白石工場 様 14,666 円
- 東北電力(株)白石電力センター 様 4,728 円



♥ご寄付の御礼

- 日下 義久 様 玄米 30 kg
- 矢内 利雄 様 玄米 60 kg
- 尾本 倫子 様 精米・温麺など
- 匿名希望 様 玄米 60 kg4件
- 匿名希望 様 玄米 120 kg
- 福島ヤクルト販売(株)仙南エリア拠点 様 50,000 円

食品「お米等」のご寄付をお願いします。
(いただいたお米等はフードバンク事業に活用しています。)



社会福祉法人 白石市社会福祉協議会

〒989-0231 宮城県白石市福岡蔵本字茶園 62-1
(白石市総合福祉センター内)

TEL:0224-22-5210 FAX:0224-22-1571

生活総合相談:0224-22-2130

OE-mail: info@shiroishi-shakyo.jp

○白石市社協ホームページ <http://shiroishi-shakyo.jp/>



公式 Facebook もぜひご覧ください。



しろいし社協

